

# 新パンフレット 『ママとパパのための 幸せとお金の知恵』 のご紹介

金融広報中央委員会では、『ママとパパのための 幸せとお金の知恵』という新しいパンフレットを作成しました。小さなお子さんがいらっしゃるファミリーに向けて、「幸せとお金」に関する知恵を紹介しています。

## ■新パンフレット表紙



### 小さな子どもがいるファミリー向け

金融広報中央委員会では、2016年10月、『ママとパパのための 幸せとお金の知恵』というパンフレットを新たに作成しました。このパンフレットは、小さな子どもがいるファミリーに向けて、「幸せとお金」に関する知恵を紹介したものです。

表紙をご覧ください。この夫婦には小学校入学前の子どもが1人います。「もう1人、子どもが欲しい」と思っています。教育費など、将来かかるお金のことを心配しています。

### 3つのメッセージ

本パンフレットのメッセージは、3つです。

- ① 家族の幸せを描きましょう
  - ② 家計の現状を把握しましょう
  - ③ お金の方針を作りましょう
- シンプルですが、とても大切なことです。

#### ① 家族の幸せを描く

家族の幸せを描くことが出発点です。「家族で実現したい」ということを書き出してみましよう。

「幸せ」は人それぞれです。夫婦でよく話し合っ、ノートに実際に書いてみてください。

「書き方の例」を挙げていますので、参考にしてください。

#### ② 家計の現状を把握する

収入と支出を把握し、お金が貯まっているかどうか確認しましょう。資産がいまいくらあるかも把握しましょう。

現状が把握できれば、今後を予想しやすくなり、課題も見えてきます。

#### ③ お金の方針を作る

お金に関する方針を、夫婦で相談しながら作りましよう。

人生の3大費用といわれる「教育、住宅、老後」について夫婦の考え方を整理しましよう。家計の見直しについても具体的に話し合いましよう。

#### お金の知恵を学ぶ

方針を作る際、お金の知恵(コツ)を学ぶことが大切です。

コツが分かっていると、実行しやすく、効果が大きい方針を作ることができます。

コツを3つ、紹介しています。

#### ① 3大費用の優先順位

教育、住宅、老後にはどれくらいのお金がかかるか、大雑把でよ

いので把握しておきましょう。

そのうえで、どのような優先順位でこれらのお金を準備していくか、夫婦の意識を合わせましょう。

## ② 「天引き貯蓄」

お金を貯めるコツは、天引き貯蓄です。「天引き貯蓄」とは、貯めたい額を最初に差し引いて貯蓄してしまふことです。残ったお金で生活できるように支出を見直します。

共働き夫婦の場合、どのように「天引き貯蓄」すればよいか、図を使って分かりやすく説明しています。

## ③ 支出の見直し

支出を「見える化」しましょう。4タイプの支出（金利がかかる／固定的な／特別な／習慣になった支出）を見直すと効果的です。

## お金の方針の例

これらの知恵を踏まえて、夫婦が作った「方針の例」を挙げています。「小さな子どもがいる夫婦」でなくても参考になると思います。

① “家族の幸せ”を描きましょう!  
「実現したい」と思うことを、書き出してみましょう

② “家計の現状と今後”を考えましょう!  
現状を確認しましょう。  
収入：月 50 万円 年 600 万円  
支出：月 35 万円 年 420 万円  
収入 - 支出：月 15 万円 年 180 万円

③ “お金に関する方針”を作りましょう!!  
夫婦で相談しながら、方針を作ってください

**本パンフレットを  
ご利用いただくには**

本パンフレットは、当委員会のホームページ（「知るぽると」  
<http://www.shiruporuto.jp/>）  
でご覧いただけます。冊子は、左  
記の宛先にメールまたはファック  
スにてご請求ください。

**ファミリー層向けの金融教育・  
消費者教育を行っていらっしゃる方は、ぜひ活動にお役立て  
ください。講義などで使用いた  
ける場合、希望部数を送付しま  
す（無償）ので、左記宛てにご  
請求ください。**

宛先：金融広報中央委員会 刊行物担当

●メールアドレス  
books@saveinfo.or.jp

●FAX 番号  
03-3510-1373

件名：刊行物請求

記載事項：①申込者氏名、②郵便番号、③  
送付先住所、④電話番号、⑤本パンフレ  
ットの名称（「ママとパパのための 幸せとお金  
の知恵」）、希望部数、⑥利用目的、利用日、  
⑦その他連絡事項



こちらからPDF  
ファイルをダウ  
ンロードするこ  
とができます。